

「地域の企業」と「芸工大」をむすぶ

おむすび 16



「特集1」

後援会会員探訪 ③

ライフスタイルに合わせた
住みやすい世の中を。

【株式会社後藤組】

地域づくりに貢献し、寄り添える会社に

「特集2」

卒業生に聞く ③

冠婚葬祭業に
新たな風を吹き込む。

【株式会社ジョイン】

佐藤俊介さん / 山辺春風さん
あたたかなご縁をつなぐ式を



ライフスタイルに合わせた 住みやすい世の中を。

【株式会社後藤組】地域づくりに貢献し、寄り添える会社に

株式会社後藤組は、建設、不動産、リフォーム事業などで
地域の人やお客様が住みやすくなる場所を提供しています。
大正時代に創業された百年企業がどのように事業発展してきたかと、
現在の具体的な活動についてお話を伺いました。

取材〓工藤優月、西村里穂、吉田優衣奈（文芸学科3年）
文〓西村里穂 写真〓岡崎真人



1：創業当時の雄姿。ダム建設現場での集合写真／2：昭和20年頃、終戦直後の本社屋
3：昭和30年頃、米沢市銅屋町補修工事の様子。アスファルト舗装技術を県内で初めて導入



【左から】
土木営業部 部長 梅津 一智 うめつ・かずとし（1996年情報デザイン学科卒）
代表取締役 後藤 茂之 ごとう・しげゆき
建築工事部 我妻 榛菜 わがつま・はるな（2015年建築・環境デザイン学科卒）
土木工事部 畠山 拓巳 はたけやま・たくみ（2015年建築・環境デザイン学科卒）

幅広い事業の展開と
ライフスタイルの変化

——最初に御社の経営理念について教えていた
だけです。——

後藤：「GOOD WORK. GOOD LIFE」という会
社のブランド理念があります。よい仕事を通し
て、よい生活だとか、よい環境を作り出してい

きましょうというのが、我々の理念です。進化
し続けていくことで、よりよい仕事を創造し、
地域の人々のよりよい生活を生み出し、次世代
のためによりよい地域づくりを実現する。私た
ちはつねに、昨日より今日、今日より明日と変
化し続けていきたい。成長し続けていきたいと
いう思いが、この言葉に表現されています。

——住宅のほか、土木、建築、不動産事業、コン
テナ事業とさまざまな事業を手がけていらっ
しゃいますが、それぞれの具体的な事業内容に
ついて教えてください。

後藤…土木は、道路の舗装整備や改良工事と
いった公共事業が中心で、国県市町村、あらゆる
所から仕事を受注しております。建築は、商
業施設やオフィス、公共施設に至るまでなん
でもやります。店舗、工場が比較的多いですが、
米沢市には八幡原中核工業団地がありますが、
その半分以上は弊社が施工を担当しています。
市内の学校の校舎も手がけています。建築事業
のうち、東京支社が一時、赤字で苦労した時期
もあり、試行錯誤した結果、現在は首都圏では
中高層マンションの施工に特化しています。不
動産事業は、a.t.o.c(Business to Consumer)と
して、中古物件の仲介を「イエステーション」、
リフォームを「イエス・リフォーム」というブ
ランドで、10年ほど前から展開しています。こ
れから人口が減ることで住宅が余っていきま
すが、中古住宅の仲介売買は伸びていくと思いま



2021年に完成した現在の後藤組本社

すから物件仲介やリフォームでお客様のライフスタイルに合った「未来づくり」のためのご提案をしています。

—— コンテナ事業は具体的にどのようなことをされていますか？

後藤… わが社では資材を扱っている部門があつて、会社内で貸し借りが行われていました。足場材やパレットなど、よく建築現場で使われる資材を調達する事業です。他社から借りてくると、よそにお金を払わなくてはいけません。であれば自社で買って外にお金が出ていかないようにしていたんですが、最近ではライバル会社にも貸し出すようになりました。その一環として、今度は「コンテナ」を調達して、物品の保管スペースとして一般の人にも貸し出しをしています。

仕事の生産性を上げるデジタル化へ

—— 産業全体がデジタル化している中で、御社もDX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みを積極的に行なっているとホームページを拝見して感じました。具体的にどのようなデジタル化を進めているのですか？

後藤… これからの時代はAI（人工知能）とAR（拡張現実）だと思っています。AIを使うにしても、ARを使うにしても、基本的に社内データがデジタル化していないと使えません。ですから、すべてのビジネス上の情報をデジタル化するのが前提です。どのデータをどういうふうにデジタル化してどこに置くのが適切かというのが、そもそものスタートでした。

もう一つの目標が、二重入力をなくすことです。現場で記録した数字を、事務所に戻って改めてExcelに入れ直すとか、月に一回の会議のために日々の売り上げをわざわざ打ち込んで資料を作るとか、そうした非効率なやり方を、タブレット端末で社員が自ら開発したアプリを使って変えていきました。Kintone（データを共有して見える化できる業務システムアプリ）や、Looker Studio（ビジネス分析情報を可視化するGoogleアプリ）も使っていますが、入力か

ら加工まで、社員誰もができるようにしています。以前は何時間もかけて会議の資料を作っていました。今は一切作っていません。

—— それはいつごろから始められたんですか？

後藤… 三年ほど前からでしょうか。そんなに古くはありません。弊社は取引業者さんがたくさんいて、事前に紙に出力して、資料を作っていました。でも現在は、スマートフォンでQRコードを読み込み、資料を共有、入力していただくことで、生産性を上げています。

若者でも活躍できる場を
人と人の関係性

—— 畠山さん、我妻さん、梅津さんにお聞きします。大学ではそれぞれの学科で専門的なことを学ばれたかと思うのですが、この会社を選んだ理由を教えてください。

畠山… 自分は長井市出身で、地元で建築とか土木といった仕事をしたいなと思って就職活動していました。長井にも後藤組の支店がありまして、後藤組という会社は小さい頃から知っていました。就活で何社か受けていると、会社説明会に来る担当者は年配の方ばかりで、後藤組だけ3歳上の先輩が就活担当でいらしたんですね。「若い人が活躍できる会社です」と謳っている会社はあれど、実際にすごく若い人が就職活

動の仕事をしていて、「本当にこの会社は若者が活躍できる機会をいただけるんだ」と思っただけです。

我妻… 私は建築・環境デザイン学科出身で、環境コースのゼミでは自然エネルギーを活用した里山町づくりをしていました。自然エネルギーに関連した会社に入ればいいなと思っていたところ、会社説明会で畠山さんの話にも出てきた当時の採用担当者から話を聞いて、後藤組を初めて知りました。米沢にも行ったことがなかったくらいだったので。後藤組は「Faceの家」という自然素材を使った注文住宅を手がけています。無垢の木や珪藻土を使い、薪ストーブもある。きつかけは、自然エネルギーを取り扱っていることだったんですが、採用担当の人柄に惹かれ、自分みたいな若い世代でも、採用担当

として仕事を任せてもらえるところに興味が出て、この会社に就職を決めました。

梅津… 私は芸工大ができて最初の卒業生で、県内外から大学に対して企業からの募集がけっこうありました。私も出身が長井で、高校は米沢だったので、地元で建築業に携わりたいと思っただけで、後藤組の長井支店に就職できればいいなという思いがありました。そういったことから縁があつて入社させていただきました。

—— 仕事をするうえで大切にされていることはありますか？

梅津… 私は土木営業部で、官庁の工事に対して営業をかけています。最初は仕事を覚えるのに一生懸命だったのですが、今、大切に思っているのは「準備」ですね。人と話をするときにはどういったことを話すか、事前に考えます。旅



1



2



3

- 1：事業の展開について説明する後藤茂之社長
- 2：昼食や打ち合わせに最適なカフェテリアを併設
- 3：企業理念が描かれた看板

〈後藤組沿革〉

- 1926年 後藤源次郎により土木、建築請負業として創業
- 1944年 有限会社後藤組設立
- 1953～1960年 代表取締役社長に後藤源次郎就任
- 1967年 株式会社後藤組に改組
- 1972年 県営野川発電所・同ダム、倉沢発電所、木川ダム、朝日第一、第二発電所建設など電源開発の大工事に参画
- 1977年 県内初のアスファルト舗装技術導入
- 1981年 東北初の電算処理による建設業管理システム導入
- 1990年 社屋完成、本社移転
- 1992年 代表取締役会長に後藤源次郎、同社長に後藤幸一就任
- 1994年 東京支社を新宿に開設、首都圏へ営業展開開始
- 1996年 代表取締役社長に後藤弘就任。売上高100億円達成
- 1998年 代表取締役社長に後藤茂之就任。万世統合事務所完成
- 2001年 創業70周年記念式典開催
- 2004年 「都市計画部門 住之江橋架替」山形県知事顕彰受賞
- 2007年 「片子地下横断歩道」建設省東北地方建設局長賞受賞
- 2011年 「糠野目橋床版修繕工事」建設省東北地方建設局長賞受賞
- 2013年 「道路部門 121号館山バイパス舗装新設工事」山形県知事顕彰受賞
- 2014年 建設事業部（土木部・建築部・住宅部・工事管理部）設置
- 2016年 「沖郷地区道路改良工事」国土交通省東北地方整備局長賞受賞
- 2018年 不動産事業部を立ち上げ。イェステーション米沢店オープン
- 2021年 東日本大震災時の貢献において国土交通省東北地方整備局長より感謝状拝受
- 2022年 「米沢税務署庁舎増築その他建築工事」東北地方整備局営繕部受賞
- 2023年 春日ショールームオープン
- 2024年 創業90周年記念式典開催
- 2025年 「米沢管内舗装修繕工事」東北地方整備局長賞受賞
- 2026年 「農林水産部門 平成29年度 塩井地区経営体育成基盤整備事業第1工区工事」山形県知事 顕彰受賞
- 2027年 本社新社屋完成
- 2028年 「令和元年度道路改築事業（地域連携・国道）一般国道287号川西バイパス道路改良（第2工区）工事」山形県知事 顕彰受賞
- 2029年 「米沢国道東地区維持補修工事」国土交通省東北地方整備局長賞受賞
- 2030年 「kintone AWARD 2022」において グランプリ受賞
- 2031年 DX認定取得（東北の建設業としては初となる事例）
- 2032年 「国道121号入田沢地区災害応急復旧工事」国土交通省東北地方整備局長賞受賞
- 2033年 「TOHOKU DX 大賞 2023」業務プロセス部門において 最優秀賞受賞



上：工事の現場書類を作成する 畠山拓巳さん
下：現場で測量をしている 我妻榛菜さん

行でどこをまわるか事前に準備しておくように。業務の中で、それがうまくいったか、いかなかったかを後で確認するようにしています。畠山：私は現在、ダムの建設現場で施工管理などをしております。品質のよいものをつくることはもちろんですが、実際に作業に従事しているのは、人々です。初めて会う方もいれば、ベテランの方もいる。さまざまな工程があつて、いろいろな人が関わってきます。契約しているからと割り切るのではなく「本日の作業、よろしくお願いします」と挨拶からはじまる仕事もある。現場の人たちが作業をどれだけしやすくしてあげられるかが私たちの仕事のひとつだと思っています。よりよい品質のものを一緒につ

くっていくために、初めて会った人でも気にかけるようにして、よい関係を大事にしています。――ダムはどのようなところで作っているのでしょうか？ 後藤：一例でいうと、砂防ダムというものがあります。土砂が流れて、家など流れそうな危険な箇所を前もって特定し、そこに土砂が流出しないようにするものです。山間部や山の麓に小型ダムをつくっています。我妻：私は、建設事業で民間の住宅を担当しており、大きな現場というより、わりと小さな現場を何軒かまわることが多いです。お客様個人と直接やり取りをしてくれる取引業者のご担当

す。掃除で会社がよくなるならこれほどいいことはないと思います、2008年6月から見学会で聞いた話を糧に見よう見まねで環境整備に挑戦しました。本格的に取り組んだのは、2010年からです。私自身、掃除しただけで会社に利益をもたらすものか疑問に思っておりましたが、実際に結果が出ました。もちろん、一部では「毎日掃除をしたくない」などの不満もあり、会社を辞めていく人もたしかにいました。しかしそれは、仕方がない気がするんです。辞めら

れると困ると思つて、方針を変えてしまえば会社は変わっていきません。成長し続けていくためにも、やり続けたいと考えています。――今後の展開や抱負などあれば教えてくださいませんか。後藤：とくに目新しいことは考えておらず、事業としては今の路線を伸ばすことしか考えていません。仕事はあるのに、人が足りていないので、とにかくよい人材の採用をいかに増やしていくか、業務を通じて人としての成長をいかに

者がいらつしゃいます。その方たちとの距離が近いんですね。工事に入る前のご挨拶は当たり前ですが、現場の数が多くなってくると挨拶や連絡がどうしても抜けがちになってしまします。現場に着いたらご担当者のところへきちんと顔を出して作業内容の進捗を報告し、終わったら今日はここまで作業が進んだという連絡を必ずするようにしています。

地域とのかかわり
日々の成長へ

――地域づくりのため環境への配慮にも力を入れていらつしゃると感じたんですが、どのようなことに一番気を遣つておられますか？

後藤：環境への配慮は、特別なことをしようというのではなく、デジタル化して使う紙を減らすなど、手をつけられるところから自然にやっています。ボランティアの活動もしています。年に2回、3グループに分けて、国道、河川、老人ホームに行き、ごみ拾いと清掃、老人ホームでは窓ふきもしています。

――業績を上げてきた要因の一つに清掃活動があると過去の記事で拝見しました。具体的にはどのようなことですか？

後藤：環境整備について考えたのは、ある経営コンサルタントの現地見学会に参加したときで

サポートしていくかですね。現在はそこに注力していきます。



株式会社後藤組
山形県米沢市丸の内2丁目2番27号
URL <https://www.gto-con.co.jp/>

編集部では、後援会会員企業と卒業生・在学生の協働した事例を積極的に紹介してまいります。会員の皆様からの情報を心よりお待ちしております。



【特集2】
卒業生に
聞く③

「株式会社ジョイン」佐藤俊介さん／山辺春風さん
冠婚葬祭業に
新たな風を吹き込む。

あたたかなご縁をつなぐ式を

ジョイングループは「こころで感じて繋がる社会」をビジョンとして、冠婚葬祭業から、レストラン事業や観光バス事業など、60年以上にわたって山形の地域に寄り添ったさまざまな事業を展開させています。

株式会社ジョインは、お客様の心を尊重し、幸せや癒しのサポートをする冠婚葬祭が主な業務の会社です。今回は、山形の冠婚葬祭業を支え、これからの「儀式」をつくり上げていくであろう、東北芸術工科大学卒業生の佐藤俊介さんと山辺春風さんにお話を伺いました。

取材〓工藤優月、西村里穂、

吉田優衣奈(文芸学科3年)

文〓工藤優月

写真〓岡崎真人



佐藤 俊介さん
さとう・しゅんすけ
(2018年 企画構想学科卒)



山辺 春風さん
やまのべ・はるか
(2023年 美術科洋画コース卒)

祖父の葬儀で発見した
自分にできること

天童市出身の山辺春風さんは、2023年に美術科洋画コースを卒業した。現在は、フューネラル事業部の平安礼で葬祭ディレクターとして葬儀業務に携わっている。

「祖父の葬儀を平安礼に担当していただいていた、当時、とまどいもあり落ち着かなかった自分たちに寄り添っていただいたことが、いまだに印象に残っています。それで自分も携われなれないかと思い、こちらで働かせていただいています」

就職活動を前にやりたいことが見つからなかった山辺さんは、祖父の葬儀

をふと思い出し、葬儀業界に目を向けた。葬儀を経験したことで、自分ができることがあるのではないかと思うと同時に、大切な祖父の葬儀を、一つひとつ丁寧に段取りを組んで家族に寄り添ったプランを立ててくれた平安礼に、入社したいと強く思った。

4月に入社すると、グループ全体を知るために3か月間はさまざまな部署を巡って研修する。7月に平安礼の所属が決まり、本格的な葬儀の研修が始まり、現在は教育係の先輩について、打ち合わせや宗派の作法について学んでいる。

「手順だけを追ってお客様が見えていなかったり、反対にお客様を見すぎるあまり、手順通りに進められなかったりしたこともありました。覚えることも多くて、大変ではあります」

山辺さんは葬儀ディレクターとして、故人が亡くなってから、およそ2日から3日の間で葬儀までの段取りを組み、遺影や祭壇に飾る花のデザイン、料理の相談など葬儀全体のプランニングをする。葬儀中のお客様の動きや法事での立ち居振る舞いのサポートを、基本的に一人でディレクションするのだ。

「宗教や宗派によって儀式的形態や振



チャペル前の中庭でジョイングループ
代表の武田良和さんを囲んで



葬儀の進行についてお客様に説明する山辺さん

る舞いは変わってきます。葬儀の世界はとにかく覚えることが多いので、葬祭に関する知識を深めることを第一の目標としています」

葬儀は仏教式が大半だが、神道やキリスト教、新興宗教など、人の信仰の数だけ儀式の数がある。仏教でも宗派によって細かい部分のやり方が違うなど、覚えなければならぬ儀式での振舞いは多い。

哀しみを和らげ お客様の心に寄り添う

山辺さんは、来年の4月には一人前

んです」

打ち合わせに長い期間をかけられるお客様には、結婚式に向けて変わっていく生活リズムに合わせて、内容を変更することもあるそうだ。

にこやかに話す佐藤さんには、結婚式を控えているお客様の不安を取り除いてくれる安心感があり、ひと組ごとに寄り添うプロのウェディングプランナーの姿がうかがえた。

人の一生に関われる やりがいのある仕事

佐藤さんが所属するパレスグランドールでは、結婚式だけではなく、子どもの七五三の写真や成人式など、記念日を撮影できるプランもある。

「結婚式が終わっても、赤ちゃんが産まれたら写真を撮りに行きますと言ってもらえる。式をきっかけに、その人の人生にずっと携われる仕事だということが一番のやりがいです」

パレスグランドールのライフ・セルモニープランは、一度繋がった縁を大事にして、新たな形でおつき合ひしていくシステムになっている。

最近の挙式をしない人たちの意見と

の葬儀ディレクターとして歩みはじめる予定だ。お客様と向き合う時に、山辺さんが大学時代から大切にしている考えがある。

「視野を広く持つことを心がけております。哀しみの中にいるお客様を、自分の固定観念で接して傷つけてしまわないように、一つの視点から物事を見ないことを念頭に、自分を磨いていきたいと思えます」

最近では、お客様の要望に応じて、自分から提案する場面も増えてきた。葬儀でもサプライズという形で、亡くなった方の好きだった花を飾る提案をしたり、ご要望以外の小さな花を用意して飾ったりもする。そうした心遣いに感謝され、喜びの言葉をかけてもらったことで自信が生まれ、お客様の心に寄り添えるようなアイデアを積極的に提案するようになった。

「最近、ちょっとしたサプライズのご提案をしたことで、葬儀中もおお客様の笑顔が見られる瞬間がありました。少しでも哀しみを癒せたのかなと思えた時にやりがいを感じます」

言葉を運びながら話す山辺さんの瞳

して、予定調和的な結婚式ならやらなくていい」という声があるが、佐藤

さんは、時代に合わせた新しい結婚式を作り上げ「結婚式をしてよかった」と思っていたことが、自分がチャレンジすべきことだと語る。

「目標という意味では同じですが、山形で結婚式をするならやっぱりパレスだよねと勧めただけの式場にするのが、私にとっての一番の目標です」

佐藤さんが掲げた熱い展望。終始笑顔を決やさない柔和な雰囲気とその強い意志で、今後も山形のブライダル業

は、自分の思い描く理想像へとまっすぐ突き進むもうとする強さに輝いている。

ウェディングプランナーとして お客様の「人生最高の日」 に寄り添う

宮城県出身の佐藤俊介さんは、2018年に企画構想学科を卒業し、ジョインに入社。現在は結婚式場「パレスグランドール」のウェディングプランナーとして、今までにない発想を取り入れた結婚式プランを立てるなど、大業務に活かしている。

「ジョインは芸工大との関わりがある会社で、学生の意見を取り入れてくれることがすごく印象に残りました。若い世代の意見も大事にしてくれる未来思考の会社だと思い、ここを選びました」

佐藤さんの在学中に、企画構想学科とジョインのブライダル事業部である「オワズブルー山形」がコラボした企画イベントが行なわれた。そこで学生がアイデアを積極的に取り入れる会社の姿勢に惹かれ、ブライダル業界を目

界を盛り上げていく。

多様性を意識し よりお客様と密接に

冠婚葬祭は人口減少とともに縮小する事業でもある。それを広げるためには、お客様の人生の節目で、いかに満足していただけるサービスを提供できるかにかかっている。

ジョインの互助会の会員になると、事前に結婚式や葬儀の費用を積み立てることができ、会員限定

の特別プランを選ぶこともできる。とはいえ、年3回発行の会報誌だけでは個々のお客様にカスタマイズした提案はむずかしいのが現状だ。

「10万を超える会員様といかにONE to ONEで繋がるか。現在はそれを最大のテーマとして、お客様にリアルタイムで情報を提供できるようにデータベース化するのに力を注いでおります」

こう話すのは、ジョイ

指していた佐藤さんは入社を決めた。

佐藤さんの主な業務内容は、まだ結婚式場を決めていないお客様に、会場への案内やプランの説明をしながら、自分たちらしい結婚式とは何かを一緒に考えていくことだ。もちろん結婚式のプランニングなど、中身の部分にも深く携わっていく。

「結婚式のイメージを持って来られる方はほとんどいません。どうしたらいいかわからなくて、とりあえず来てみましたという方がとても多い。だからこそ、プランナーという仕事があると思っておりますし、そこはお任せくださいとお伝えしています」

結婚式の打ち合わせは、だいたい7カ月くらいかけることが多い。長いと1年ほどのおつき合いになったり、短い期間だと申し込み後1カ月で式を挙げたりするという。時間にゆとりがない中でプランナーに求められるのは、スケジュールを確立させ、お客様に提示することだと佐藤さんは話す。

「1カ月先のスケジュールを一気に決めて、当日は何時に来るかという細かいところまでをしっかりと設定することで、限られた期間の中で結婚式がきちんとしてくれるのか不安なお客様に道しるべを作っておけることが大事な

ングループ代表の武田良和さんだ。

大人数に対して同じ情報を届けるのではなく、お客様一人ひとりに寄り添い、必要なタイミングで最適な情報を届けることで、今までもっとも密接な関係を築こうとしている。

さらに、冠婚葬祭ではダイバーシティ（多様性）を意識して対応しているという。「社員みんなが、冠婚葬祭という日本人にとって大事な節目の文化を守るという使命感を持ちながら、他社との差別化を図ったサービスの提供を目指して活躍しています」

ブライダル業界も葬儀業界も、式には多様性が求められている。ジョインではそれを強く意識して、社員全体が対応できる形を作りはじめている。式や社員だけでなく、ジョインという会社自体が、時代に合わせて変化してきた。

次世代を担っていく二人は、それぞれの舞台で新しい冠婚葬祭の礎を築き、山形にあたたかなご縁を繋いでいくのだろう。

株式会社ジョイン

山形市元木1-13-25

URL <https://www.join-group.jp/>



編集後記

前号に引き続き、編集は文芸学科長岡ゼミ3年生3名が担当しました。2回目の「おむすび」でしたが、前号よりも多くの卒業生の方を取材させていただきました。今号の私たちの課題は、ひとつの質問に対する深掘りでした。社長さんを含め、事前にどのような質問をするか企業ホームページを参考にして考え、取材中に疑問に思ったことについては突っ込んで聞くよう意識しました。取材、記事内容ともに、前号以上に私たちの思いが反映された「おむすび」になったと自負しております。課題意識を持ち、たくさんの人から話をうかがえたことは大きな自信にもなりました。(吉)



上：後藤組インタビューの様子。地域発展のために会社を日々進化させていこうとする熱い思いを感じました／下：ジョインインタビューの様子。式をプランニングする作り手側の興味深いお話をたくさん聞くことができました

おむすびとは

山形を一緒に盛り上げていきたいという想いを込めて発刊された、地域の企業と芸工大をむすぶ広報誌「おむすび」。山形の地で活躍する芸工大の卒業生を特集することにより、芸工大の魅力について知ってもらいたいという思いが込められています。



後援会
ホームページは
こちらから

後援会会員

272社(2023年12月25日現在)五十音順

- (株)アートエッグ／あいおいニッセイ同和損害保険(株)／愛和建設(株)／朝日測量設計事務所／アサヒビル(株)南東北支社／(株)アサヒマーケティンク／(株)あじまん／東の蔵酒造(株)／AZOTH(株)荒正／(株)石川／(株)いそのポデー／(株)市村工務店／(株)井筒屋／(株)IBUKI／岩崎雅幸行政書士事務所／(株)ウエノ／羽陽建設(株)／うるしやまタクシー(株)／(株)ウノハウス／(株)エイアンドシー／(株)SHG山形グラウンド／SMBBC日興証券(株)山形支店／(株)エスバック／(株)エフエム山形／(株)エム・エス・アイ／(株)エル・サン／遠藤商事(株)／(株)オーイシ／(株)大風印刷／(株)大久保硝子店／(株)大田産商(株)／オオホリ建設(株)／(株)オカムラ／(株)小川製麺所／奥村恵一行政書士事務所／(株)奥山商店／小野建設(株)／(株)オプテックス工業(株)／おもてなし山形(株)／オリエンタルカーペット(株)／(株)カーサービス山形／(株)鏡量店／鹿島建設(株)東北支店山形営業所／(株)スカフスポーツ／(株)月山観光開発(株)／(株)金入／(株)上山温泉ホテルあづま屋／(株)カルラ／(株)研研(株)／(株)梓屋本店／(株)きらやか銀行／(株)銀山荘／(株)きんでん東北支社／(株)グリーン・プランテーション／(株)クリエイティヴスタッフ／(株)黒澤建設工業(株)／(株)京浜パネル工業(株)／(株)KDDIエポルバ／(株)建築テクノ／弘栄設備工業(株)／(株)後藤組／コマツ山形(株)／(株)小森マシナリー／(株)財務サポート／(株)蔵王サブライズ／(株)蔵王ミート／(株)酒井造園／(株)寒河江印刷(株)／(株)寒河江測量設計事務所／(株)ささき(ブライダルハウスささき)／(株)佐藤松兵衛商店／(株)サニックス／(株)山形サンシャイン大森／(株)三瓶工業／(株)JIC仙台支店／(株)JSCローション東北支社／(株)JTB山形支店／(株)JPD／(株)JES設計／(株)シェルター／(株)志鎌園／(株)四山楼／(株)ジョイン／(株)宗勝因寺／(株)荘内銀行／(株)松柏会／(株)至誠堂総合病院／(株)尚美堂／(株)新山形ホームテック(株)／進和ラベル印刷(株)／(株)鈴木製作所／(株)須田医院／(株)清水会／(株)精英堂印刷(株)／(株)清昌会／(株)セコム山形統轄支社／(株)セロン東北／(株)全国農業協同組合連合会山形県本部／(株)そめこや本店／(株)大商山形金牧場／(株)ダイバーシテイメディア／(株)ダイワボウ情報システム(株)山形支店／(株)高島電機(株)／(株)高橋一夫公認会計士事務所／(株)高橋型精／(株)高橋畜産食肉(株)／(株)タカハタ電子／(株)高木／(株)宝化成機器(株)／(株)タキザワ／(株)多田農園／(株)田中工務店／(株)田宮印刷(株)／(株)丹泉ホテル／(株)丹野／(株)丹野園茶舗／(株)丹野こんにやく／(株)千歳建設／(株)千歳不動産(株)／(株)チノノ山形事業所／(株)チャンピオン／(株)長文堂／(株)千代寿虎屋(株)／(株)千代田商事／(株)塚田会計事務所／(株)つたや／(株)変若水の湯つたや／(株)ツルヤ商店／(株)テトラス／(株)出羽桜酒造(株)／(株)天童木工(株)／(株)てん六／(株)東栄コンクリート工業(株)／(株)東海上日動火災保険(株)山形支店／(株)東ソー／(株)クオーツ(株)／(株)東北環境総合サービス／(株)東北電化工業(株)／(株)東北電力(株)／(株)東北バイオニア(株)／(株)東北ハム／(株)東洋設備工業(株)／(株)トエイ工業(株)／(株)富岡本店／(株)とみひろ／(株)トヨタカローラ山形(株)／(株)トレンタリス山形／(株)内外緑化(株)／(株)ナウエル／(株)水井設計／(株)長沢燃料商事／(株)永田歯科医院／(株)南長門屋／(株)那須建設(株)／(株)nanoha／(株)ニコシステム(株)山形支店／(株)Nicholson&Co.／(株)西東北日野自動車(株)／(株)にしむら／(株)日東ベスト(株)／(株)日本生命保険相互会社山形支社／(株)日本地下水開発(株)／(株)日本刃物(株)／(株)ニューテックシステム／(株)沼澤歯科医院／(株)ネットワークの里／(株)野川商事(株)／(株)野口鉱油(株)／(株)野村證券(株)山形支店／(株)ハイスタッフ／(株)ハイテックシステム／(株)羽田設計事務所／(株)八文字屋／(株)萬国屋／(株)半澤鶏卵／(株)日本電信電話(株)山形支店／(株)平吹設計事務所／(株)ファースト興産(株)／(株)藤庄印刷(株)／(株)フジテック(株)東北支店／(株)富士フィルム山形(株)／(株)富士フィルムビジネスインベションジャパン(株)／(株)布施弥七京菜店／(株)ベア・ロジコ(株)／(株)平成タクシー(株)／(株)ベガスベガス／(株)保志(株)／(株)ホシカワ／(株)ホリエ／(株)山形周利雄設計事務所／(株)升川建設(株)／(株)丸九大屋／(株)マルゼン山形営業所／(株)丸善雄松堂(株)仙台支店／(株)丸九俊／(株)ミクロン精密(株)／(株)みずほ銀行山形支店／(株)三井住友海上火災保険(株)／(株)ミツバチガーデンカフェ／(株)南東北ポタ／(株)みゆき会／(株)みよし工業(株)／(株)名月荘／(株)メコム／(株)メフォス／(株)東北事業部山形支店／(株)モモンテデオ山形／(株)ヤガイ／(株)矢口／(株)八千代交通(株)／(株)山形アドビューロ／(株)山形いすゞ自動車(株)／(株)農事組合法人山形おきたま産直センター／(株)山形ガス(株)／(株)山形銀行／(株)山形空港ビル(株)／(株)山形県観光物産協会／(株)山形県民共済生活協同組合／(株)山形交響楽協会(株)／(株)カキザキ／(株)山形国際ホテル／(株)やまがたきらんぼファーム／(株)山形県宅地建物取引業協会／(株)山形協同組合／(株)山形商美社／(株)山形食品(株)／(株)山形新聞社／(株)山形信用金庫／(株)山形第一不動産／(株)YAMAGATA DESIGN(株)／(株)山形テレビ／(株)山形トヨタ自動車(株)／(株)山形農業協同組合／(株)山形パナソニック(株)／(株)山形ビニール商会／(株)山形ビルサービス／(株)山形部品／(株)山形放送(株)／(株)山形丸魚／(株)山形陸運(株)／(株)山形ワシントンホテル(株)／(株)ヤマモック／(株)ヤマコン／(株)ヤマザワ／(株)山新観光(株)／(株)山新販売(株)／(株)山南自動車／(株)山本組／(株)山和建設(株)／(株)悠湯の郷ゆき／(株)由良温泉八乙女／(株)ゆよしだ／(株)吉田段ボール／(株)恵埜画廊／(株)ラッキーバックス(株)／(株)蘭企画／(株)リコージャパン(株)山形支社／(株)菱機工業(株)仙台支店／(株)旅館古窯／(株)リンベル(株)／(株)レンタールプラザ／(株)ローカルプライト／(株)和田酒造(株)／(株)わだ電気設備事務所／(株)渡辺包装(株)